



LGBT って、なんだろう？

LGBTとは、次の言葉の頭文字をとって組み合わせた言葉で性的少数者(セクシャルマイノリティ)を表す言葉の一つです。

Sexual Orientation 性的指向

好きになる性



Lesbian
レスビアン

女性に対して
恋愛感情を抱く女性



Gay
ゲイ

男性に対して
恋愛感情を抱く男性



Bisexual
バイセクシュアル

女性に対しても男性に対しても
恋愛感情を抱く人

Gender Identity 性自認

自分の性をどう認識しているか



Transgender
トランスジェンダー

「からだの性」は女性でも
「こころの性」は男性というように
「からだ」と「こころ」の性が同じではないため
からだの性に違和感を持つ人

DATA
01

LGBT だけではくれない LGBTQ+ とは？

性のあり方は多様です。「LGBTQ+」とは、LGBTだけではくれない、たくさんの性を含めた言葉です。



Questioning
自分の性的指向、性自認が
定まっていない人



+ LGBTに含まれない様々な性
(Xジェンダー、Aセクシュアルなど)
※ Xジェンダー:「こころの性」が男性、女性どちらでもない人
Aセクシュアル:「好きになる性」をもたない人

LGBTと
それ以外の人で
くっきり分かれている
わけではないんだ！

以前、「LGBTQ」についてのマンガ「りんごの色」を読んでもらったことを覚えていますか？2・3年生は去年の秋、1年生は10月に読んだ感想も書いてもらいました。



「性」について色々な感じ方や考え方があることを知ることができ、「自分らしく生きる」ことや「相手を受け入れる」ことの大切さを感じてもらえたことと感じました。

みなさんは思春期に入り、心や身体の「性」について悩んだり、疑問に感じることも増えてきたのではないかと思います。「性」について知ることや考えることは恥ずかしいことではありません。「性」について学習することは、「生き方」を知り、考えることだと思っています。

また、SSTではひとつのテーマとして【自己認知(自分を知ること)】があります。自分の「性の在り方」を考えることは、自分自身を深く知ることに繋がります。

今回の学習は「性的少数者」の学習ではなく、「性の多様性・生き方」です。自分事として考え、たくさんのことを感じることができる学習にして欲しいと思います。

出前授業 ～LGBTQの学習を通して自分の生き方を考えよう～

12月13日(火)5・6校時に『ここいろ hirosshima』のお二人に来ていただき、出前授業をしていただきます。

『ここいろ hirosshima』では、「性」について悩んでいる子どもやその保護者のためのコミュニティスペースを作り、悩み相談や居場所作りをされています。

「LGBTQ」の当事者であるお二人が自分達のライフストーリーについて話をしていただけになっています。

普段なかなか聞くことのできない貴重なお話になると思います。この機会に「性の在り方」や「生き方」についてみなさんと一緒に考えていきましょう。



とうやま あつき
富山 敦己(あつきー)
性同一性障害当事者(FTM)で
性別適合手術、戸籍変更済み。
セクシュアルマイノリティ
活動家として活動中。



こうはた さくら
高畑 桜(さーちゃん)
レスビアン(Xジェンダー傾向あり)
元小学校教員で現在は神石高原町
地域おこし協力隊として活動中。

笑うこと楽しいこと大好き！

こんな2人で運営してます！

毎日をもっと楽しく！面白く！